堀内碧人　150212

動機（持留匠先輩）

持留先輩は、僕と同じ筝曲部に所属しているので、一緒に活動したり、話したりする機会が多かった。

先輩は普段、自分から話しかけてくれる場合が多い。趣味の鉄道や、部活で弾く箏についてなど話題が豊富であり、いつも話が盛り上がる。僕が一年生であまり学校に慣れていなかった頃も、先輩と話していくうちに、自然と親近感が生まれていった。

僕は今まで、同じ部活の一年生に話しかけてもあまり長く続かず、気まずい雰囲気になってしまった。来年は三年生になるということもあり、後輩との関係を大切にしていきたいと思うので、今回のインタビューを通して先輩に話を盛り上げるコツについて尋ね、生かしていこうと考えた。